

平成30年4月1日

## これまでにペバシズマブ+パクリタキセルの治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

松山赤十字病院乳腺外科では「進行・再発乳癌におけるペバシズマブ+パクリタキセルの有効性と安全性に関する検討」という臨床研究を行っております。この研究は、ペバシズマブ（商品名：アバスチン）とパクリタキセル（商品名：タキソール）の併用療法を受けた患者さんを対象に、治療効果と副作用を調べることを主な目的としています。そのため、過去にペバシズマブ+パクリタキセルの治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は松山赤十字病院医療倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

西暦 承認日  
研究期間 : 平成30年 4月 1日 ~ 平成31年12月31日まで  
対象調査期間 : 平成24年 1月 1日 ~ 平成30年 3月31日まで

西暦 2012年

○今回の調査研究の対象はこれまでにペバシズマブ+パクリタキセルの治療を受けた患者さんのカルテ、各種画像検査、血液検査、病理検査などの結果です。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は松山赤十字病院に帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、松山赤十字病院乳腺外科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

### 【問い合わせ先】

松山赤十字病院 乳腺外科部長 研究責任者：川口 英俊

TEL：089-924-1111(代) FAX：089-922-6892(代)